

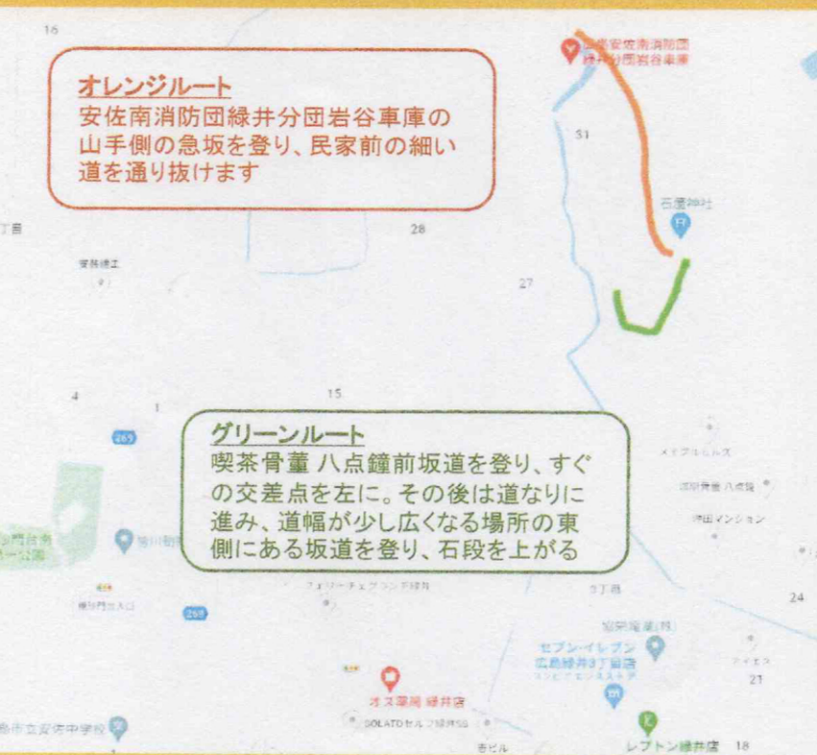
令和6年度 石屋神社奉納岩谷神楽

10/26(土) 19:00~

石屋神社 (緑井三丁目)

@今年は 12演目の奉納となります。

@少雨決行。大雨時は 毘沙門堂 研修所にて行います。



お菓子配るよ~



GoogleMap
に飛びます

主催：岩谷神楽保存会・石屋神社

令和6年度

石屋神社奉納岩谷神楽

岩谷神楽保存会公式
Webページのご案内

<https://iwaya-kagura.jp/wp/>



岩谷神楽保存会公式
LINEアカウントのご案内

ID: @582khryf



岩谷神楽保存会
今後の出演予定

- ・ 七五三祭
日時: 令和6年11月9日(土)
場所: 宇那木神社 神楽殿
- ・ あさみなみ伝統神楽祭
日時: 令和6年12月8日(日)
場所: 安佐南区文化センター
演目: 関の舞と関大夫

岩谷神楽
保存会



大正二年作製 (110年経過) 関衣装

とき 令和6年10月26日(土)
午後7時00分より
(少雨決行。大雨時は毘沙門堂研修所にて)

ところ 石屋神社 (緑井三丁目)

主催 岩谷神楽保存会・石屋神社

出演 岩谷神楽保存会

岩谷神楽 演目および舞子

1. 神降ろしの舞 (かみおろしのまい)
じんてい ななか
 神田 菜々香 [3年生]
なかがわ まいか
 中川 舞香 [2年生]
2. 煤掃きの舞 (すすはきのまい)
したはら そうま
 下原 蒼真 [中学生]
3. 幣の舞 (へいのまい)
じょうとおり はるき にしむら ゆき
 常通 春希・西村 優希 [高校生]
4. 刀舞 (へいのまい)
じょうとおり だいき ふじもと ゆいと
 常通 大輝・藤本 侑杜 [4年生]
5. 鬼づきの舞 (きづきのまい)
いいだ こうき
 飯田 康貴 [6年生]
6. 大鬼・小鬼の舞 (おおおに・こおにのまい)
ふるい ともや
 (大鬼) 古井 智也 [高校生]
じんてい ななか
 (小鬼) 神田 菜々香 [3年生]
なかがわ まいか
 中川 舞香 [2年生]
いいだ ゆいこ とだに えみ
 飯田 結子・戸谷 咲心 [1年生]
7. つゆはらいの舞 (つゆはらいのまい)
ふじもと ゆいと
 藤本 侑杜 [4年生]
8. 火もちの舞 (ひもちのまい)
とだに かずと
 戸谷 一翔 [3年生]
9. 姫の舞 (ひめのまい)
にしむら ゆき
 西村 優希 [高校生]

10. 岩戸の舞 (いわどのまい)

じょうとおり だいき
 常通 大輝

[4年生]

☆ 鯛釣り 恵比寿

11. 旗の舞 (はたのまい)

いいだ こうき
 飯田 康貴
とだに かずと
 戸谷 一翔

[6年生]

[3年生]

12. 関の舞と関太夫 (せきのまいとせきだゆう)

ぼば てつや
 (関) 馬場 徹弥
したはら そうま
 (関太夫) 下原 蒼真

[成人]

[中学生]

太鼓 馬場 遥希 [大学生]

常通 和彦 [成人]

笛 常通 玲子 [成人]

常通 春希 [高校生]

西村 優希 [高校生]

手打鉦 山田 真由美 [成人]

古井 佳奈 [中学生]

舞指導 岩谷神楽保存会



～岩谷神楽について～

岩谷神楽は、広島地域(安芸地方西部から南部)の代表的な神楽である“安芸十二神祇”の伝統を受け継いでいます。最近の神楽が華美で派手な趣向になる中で、昔ながらの素朴な舞いと地域に残る伝統を守り伝えているのが特徴です。

岩谷には、明治12年(1879年)に「関(荒平)舞」、「五郎舞」が岩谷に伝わったとの古文書が残り、その頃から舞われたと思われる。県北部の神楽とくらべて神話の影響が少なく、江戸時代以前の形をよく残した神楽であるといわれています。

現在では、“十二神祇”を残す地域もわずかとなり、かつては緑井の各地域で奉納されていた神楽も、岩谷地区(緑井三丁目)に残るだけとなりました。

地域にとって神楽は、年寄から子どもへ伝えられ、その結びつきを深める唯一の民俗文化財として大切な役割を担っています。

*十二神祇神楽…演目が12あることからその名前がついています。